

# 平成24年度事業計画

## ◇ 事業方針

学校給食は、児童生徒が生涯にわたって心身ともに健全な生活をおくるうえで「望ましい食生活を営んでいく能力や態度を育てる」重要な教育活動である。

財団法人青森県学校給食会は、公益法人制度改革に伴い、平成23年10月3日、青森県公益認定等審議会から公益財団法人として、「認定の基準に適合すると認めるのが相当である。」と青森県知事あてに答申がなされ、平成24年4月1日より公益財団法人青森県学校給食会として新たなスタートをすることとしている。

この移行を機に、公益財団法人としての目的を「学校教育活動の一環として行われている学校給食の円滑な実施及びその充実発展に努め、未来を担う子供たちの健全な心身の育成を図るとともに、学校や地域における食育の推進を支援し、県民の健全な食生活の実践に寄与すること」とし、①学校給食用物資の安全確保及び安定供給に関する事業、②学校給食の普及充実及び食育の支援に関する事業、③その他この法人の目的を達成するために必要な事業の三つの事業を柱に、公益性を發揮した事業を実施することとし、これまで以上の役割を果たすこととしている。

平成23年度の当給食会の運営状況をみると、物資の取扱数量については、学校給食実施人員の逡減に比例するように減少傾向が見込まれ年々厳しい状況にあるが、これからも学校給食用物資の安全確保・安定供給を基本としながら、県及び関係機関との連携を強化し「地産地消」の推進に努め、学校給食の普及充実を図るとともに経営基盤の安定確保に努力するものである。

以上の方針を踏まえ、平成24年度は次の事業を実施する。

## ◇ 主要事業

### I 学校給食用物資の安定供給及び学校給食の安全確保に関する事業

学校給食実施予定人員

学校別	(学校数) 児童・生徒 教職員総数	完全給食	完全給食 実施率	補食給食		ミルク 給食	合計	実施率
				牛乳 おかず	パン 牛乳			
小学校	(323校) 75,353人	(303校) 72,169人	(93.8%) 95.8%	(3校) 159人	(0校) 0人	(17校) 3,025人	(323校) 75,353人	(100.0%) 100.0%
	【78,673人】 △3,320人							
中学校	(165校) 42,001人	(148校) 39,494人	(89.7%) 94.0%	(3校) 206人	(0校) 0人	(14校) 2,301人	(165校) 42,001人	(100.0%) 100.0%
	【43,329人】 △1,328人							
定時制高校 (夜間部)	(12校) 1,440人	(1校) 48人	(8.3%) 3.3%	(0校) 0人	(8校) 173人	(0校) 0人	(9校) 221人	(75.0%) 15.3%
	【1,212人】 228人							
特別支援学校	(20校) 2,850人	(14校) 2,322人	(70.0%) 81.5%	(0校) 0人	(0校) 0人	(0校) 0人	(14校) 2,322人	(70.0%) 81.5%
	【2,817人】 33人							
合計	(520校) 121,644人	(466校) 114,033人	(89.6%) 93.7%	(6校) 365人	(8校) 173人	(31校) 5,326人	(511校) 119,897人	(98.3%) 98.6%
	【126,031人】 △4,387人							

注：【 】は23年度の人数と、その下は24年度との増減

#### 1 学校給食用物資の安定供給に関する事業

予算 1,364,735 千円

##### (1) 基本物資供給のための事業

予算 750,443 千円

##### ① 学校給食用パン等の供給体制の充実

小麦粉パンに青森県産小麦を、また、米粉パンに青森県産小麦、青森県産米を取り入れ、県産品の消費拡大を図ることとし、「学校給食用小麦粉検討会議」を設置して安定供給の推進に努める。

また、米粉パンの普及拡大のため、米粉の原料代を負担し、小麦粉パンとの価格差の軽減を図り、安定供給に努める。

平成24年秋以降、小麦粉パンの主原料を県産小麦（ゆきちから）50%と外国産小麦50%で配合した新たな小麦粉パンの供給を開始する。

パン用小麦粉の供給計画

学 校 別	平成 2 4 年度（供給計画）			平成 2 3 年度（供給実績見込）		
	学校数	実施人員	供給量	学校数	実施人員	供給量
小 学 校	294 校	70,838 人	112,810 K g	303 校	72,942 人	115,891 K g
中 学 校	145	38,717	80,628	146	39,882	82,830
定時制高校 （夜間部）	9	221	1,619	9	221	1,619
特別支援学校	13	1,837	4,179	13	1,724	3,922
合 計	461	111,613	199,236	471	114,769	204,262

内訳 外国産小麦 : 135,481K g 外国産小麦 : 163,410K g  
 県産小麦ネバリゴシ : 23,908K g 県産小麦ネバリゴシ : 40,852K g  
 県産小麦ゆきちから : 39,847K g

米粉パン用米粉・小麦粉の供給計画

学 校 別	平成 2 4 年度（供給計画）			平成 2 3 年度（供給実績見込）		
	学校数	実施人員	供給量	学校数	実施人員	供給量
小 学 校	294 校	70,838 人	24,936 K g	303 校	72,942 人	25,458 K g
中 学 校	145	38,717	19,823	146	39,882	20,237
特別支援学校	13	1,837	551	13	1,724	517
合 計	452	111,392	45,310	462	114,548	46,212

内訳 米 粉 : 22,655K g 米 粉 : 23,106K g  
 県産小麦ゆきちから : 22,655K g 県産小麦ゆきちから : 23,106K g

パン副原料の供給計画

- 脱脂粉乳（3%混入） 7,336K g
- ショートニング（6%混入） 14,673K g
- 砂糖（6%混入） 14,673K g
- グルテン（米粉パン用 15%、小麦粉パン用 5%混入） 10,782K g

麺用小麦粉の供給計画

- 県産小麦ネバリゴシ 53,700K g

## ② 学校給食用米穀の供給体制の充実

学校給食用米穀は全て県産米とし、「青森県学校給食用米穀安定供給検討会議」（六者会議）を設置して、安定供給を図るとともに、地産地消の観点から地元産米を供給する。さらに、生産者団体からの助成により、良質低廉な学校給食用米の供給体制の充実に努める。

米穀の供給計画

学 校 別	平成24年度（供給計画）			平成23年度（供給実績見込）		
	学校数	実施人員	供給量	学校数	実施人員	供給量
	校	人	Kg	校	人	Kg
小 学 校	283	68,134	596,861	289	71,008	606,072
中 学 校	134	36,976	458,358	136	38,340	466,707
定時制高校（夜間部）	4	62	754	4	62	754
特別支援学校	14	2,322	25,287	14	2,214	24,111
合 計	435	107,494	1,081,260	443	111,624	1,097,644

玄米 : (19,957俵)

玄米 : (20,260俵)

《内訳》 自校炊飯

・ 小 学 校	104校	18,999人	×	70g	×	147.5日	≒	196,165Kg
・ 中 学 校	51校	10,195人	×	100g	×	147.5日	≒	150,376Kg
・ 定時制高校	1校	48人	×	110g	×	118日	≒	623Kg
・ 特別支援学校	14校	2,322人	×	90g	×	121日	≒	25,287Kg
計	170校	31,564人					≒	372,451Kg

委託炊飯

・ 小 学 校	179校	49,135人	×	70g	×	116.5日	≒	400,696Kg
・ 中 学 校	83校	26,781人	×	100g	×	115日	≒	307,982Kg
・ 定時制高校	3校	14人	×	130g	×	72日	≒	131kg
計	265校	75,930人					≒	708,809Kg

## ③ 学校給食用パン品質検査の実施

学校給食用パンについて、10月と3月の年2回、品質調査会を県教育委員会等の協力のもとに実施し、品質の向上を図り、学校給食の充実に努める。

## ④ 学校給食用パン製造技術講習会の開催

青森県産品を取り入れた学校給食用パンの商品開発に取り組むこととし、加工技術の向上と衛生管理の徹底を図ることを目的に製造技術講習会を開催し、学校給食の食事内容の多様化と地産地消の推進に努める。

## ⑤ 牛乳代金の請求及び配分

牛乳代金配分機関として、牛乳代金の回収及び牛乳供給業者への支払いに係る業務を一元的に処理し、市町村教育委員会、牛乳供給業者の事務負担の軽減を図り、供給価格の安定に努める。

学 校 別	平成24年度（供給計画）			平成23年度（供給実績見込）		
	学校数	実施人員	供給量	学校数	実施人員	供給量
小 学 校	323 校	75,353 人	2,690 K l	333 校	78,673 人	2,797 K l
中 学 校	165	42,001	1,500	166	43,329	1,559
定時制高校（夜間部）	9	221	7	9	221	7
特別支援学校	14	2,322	77	14	2,214	73
合 計	511	119,897	4,274	522	124,437	4,436

(21,370千本) (22,180千本)

## (2) 一般物資供給のための事業

<b>予算</b>	<b>614,292千円</b>
-----------	------------------

### ① 物資委員会の開催

県教育委員会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会・各地区連絡協議会の代表で組織する物資委員会を年3回開催し、価格・添加物等について協議を行い、安全で低廉な物資を公平・公正に選定する。

また、製造工場の視察により当給食会取扱物資の安全面、衛生面等の確認を行う。

### ② 巡回訪問の実施

学校給食実施校等を計画的に訪問し、取扱物資の安全性・品質等について情報提供を行うとともに、取扱物資に対する要望を伺い、連携の強化に努める。

### ③ 物資展示会の開催

当給食会で取扱っている様々な学校給食用物資の安全性・品質等について理解をいただき、学校給食の内容の充実を図ることを目的に「物資展示会」を開催する。

事 業 名	期 日	開 催 地	摘 要
学校給食会物資総合展示会	7月31日（火）	青森市 (県社教センター)	出展メーカー 30社程度

### ④ 地場産品の取扱い

学校給食に「生きた教材」として、青森県の特産品（りんご・ほたて・牛肉・長いも等）が活用されるよう、県農林水産部、農協、漁連等と連携を図り、地場産品の商品開発に努める。

### ⑤ 学校給食用物資価格だより等の作成

当給食会取扱物資の価格、栄養価及びアレルギー物質等を明示した「学校給食用物資価格だより」を作成し、関係機関へ配布し、物資の理解を図る。

また、価格を公表していることにより、民間事業者の物資価格の指標となり、価格が抑制され保護者負担の軽減につなげる。

⑥ 一般物資仕入計画

学校等の要請に基づき物資の取り扱いを行い、安定供給を欠かすことのないよう、次のとおり一般物資の仕入を計画するものである。

一般物資仕入計画

分類別	商品名	平成24年度 (仕入計画)	平成23年度 (仕入実績見込)
穀類	焼きおにぎり(県産米) 外	千円 8,489	千円 8,843
いも及びでんぷん類	味付とろろ 外	8,177	8,516
豆類	県産冷凍豆腐 外	6,384	6,650
種実類	アーモンド 外	1,713	1,784
野菜類	県産切干大根 外	74,466	77,568
果実類	カットリngo 外	34,993	36,451
きのこ類	初雪たけ 外	29,332	30,555
藻類	つるあらめ昆布漬 外	14,306	14,903
魚介類	八戸産さば味噌柔らか煮 外	139,591	145,406
肉類	県産牛肉 外	47,710	49,696
卵類	ほたて入り厚焼玉子 外	16,345	17,027
乳類	りんごヨーグルト 外	16,060	16,729
油脂類	サラダ油 外	2,213	2,305
菓子類	ゼネラルレクラークのジュレ外	41,372	43,094
し好飲料類	天然麦茶 外	324	338
調味料及び香辛料類	カルシウム強化味噌 外	32,487	33,842
調理加工食品類	アピオス&牛肉コロケ 外	78,284	81,544
パン添加物類	ピュアメートアップル 外	4,492	4,679
ふりかけ類	はいがふりかけ 外	1,669	1,739
ごはんの素類	帆立御飯の素 外	5,604	5,838
その他(添加物類)	アーモンドカル 外	4,971	5,180
洗剤・その他	除菌マイクレール 外	3,797	3,955
パン包装資材	フィルム	1,038	1,083
合計		573,817	597,725

## 2 学校給食の安全確保のための事業

予算	1,648 千円
----	----------

学校給食用物資の安全を確認するため品質検査を行うとともに、学校給食委託加工工場への立入検査、更には県・市町村教育委員会との連携を図り、食中毒の回避や関係者の意識、知識の向上を図るための講習会を開催する等、学校給食の安全確保に努める。

### (1) 学校給食用物資の安全性を確保するための食品検査等の実施

予算	743 千円
----	--------

#### ① 当給食会取扱物資の食品検査の実施

当給食会の食品検査室で定期的に食品検査（一般生菌、大腸菌群及び大腸菌、黄色ブドウ球菌）を実施し、取扱物資の安全性・品質等について確認する。

#### ② 当給食会取扱物資の放射能検査の実施

当給食会取扱物資が放射能に汚染されていないことを確認するため、放射線測定用サーベイメータにより、物資の納入時に検査を実施する。検査の結果、汚染が疑われる場合には、外部機関へ厳密な検査を委託し、取扱物資の安全確保に努める。

#### ③ 残留農薬等の検査委託の実施

当給食会取扱物資について外部機関へ理化学検査（残留農薬及び有機リン系）を委託し、安全性・品質等について確認する。

#### ④ 取引業者からの細菌検査表の提出

当給食会取引業者から提出された取扱物資の細菌検査表に基づき、安全性・品質等について確認する。

#### ⑤ 学校給食委託加工工場の衛生管理の指導、立入検査の実施

学校給食用パン・米飯委託加工工場に示している「衛生管理マニュアル」をもとに、衛生管理の指導を行うほか、定期的に拭取り調査等の立入検査を実施し、衛生管理に対する意識の向上に努める。

### (2) 学校給食施設の衛生管理の支援

予算	905 千円
----	--------

#### ① 学校給食施設の拭取り検査の実施

学校給食施設の細菌検査・ATP（汚れの度合い）検査を実施し、その結果を報告するとともに、検査実施報告会を開催し、学校給食関係者の衛生管理に対する意識の向上を図る。

#### ② 学校給食用検査器材の貸出

学校給食施設における、食品検査や衛生検査を実施するため、検査器材の貸出を行う。

## II 学校給食の普及充実及び食育の支援に関する事業

### 1 学校給食の普及充実のための事業

予算 6,672 千円

学校給食法の趣旨に沿って学校給食が果たすべき目標を達成できるよう、学校給食実施主体者である県・市町村教育委員会との連携を図り、学校給食関係者の意識向上や専門性を高めるための研修会等の開催や学校給食に関する器材等の貸与を行う。

#### (1) 研修会及び調理講習会の開催

予算 843 千円

事業名	期日	開催地	摘要
学校給食調理講習会	7月25日(水)	青森市 (県学給)	東郡地区連絡協議会主催
学校給食センター所長研修会並びに栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月31日(火)	青森市 (県社教センター)	給食会主催 県教委・センター連協・学校栄養士協共催
調理従事員衛生管理講習会	8月6日(月)	青森市 (県社教センター)	県教委主催 センター連協・給食会共催
物資展示会・試食懇談会	8月7日(火)	むつ市 (むつ来さまい館)	下北地区連絡協議会主催
学校給食献立コンクール	11月10日(土)	青森市 (県学給)	県教委・給食会主催 センター連協・学校栄養士協共催
栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	未定	未定	県学校栄養士協議会主催 給食会共催
学校栄養士協議会調理講習会	未定	青森市 (県学給)	県学校栄養士協議会主催 給食会共催

#### (2) 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成

予算 1,522 千円

##### ① 研究大会に対する助成

- 第45回東北学校保健大会兼青森県学校保健・安全・給食研究大会  
【開催地：八戸市（8月9日～10日）】

##### ② 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成

- 青森県学校給食センター連絡協議会
- 青森県学校栄養士協議会
- 地区学校給食連絡協議会（8地区）

#### (3) 各種大会等出席者への助成

予算 1,696 千円

事業名	期日	開催地	摘要
食の安全に関する調理員講習会	未定	東京都	派遣者 調理員 3名
第53回全国栄養教諭 ・学校栄養職員研究大会	8月7日(火) ～8日(水)	東京都	派遣者 栄養職員 3名
第63回 全国学校給食研究協議大会	11月15日(木) ～16日(金)	大分県大分市	派遣者 学校給食関係者 8名

(4) 学校給食に関する器材等の貸出

予算 2,497 千円

① 学校給食業務支援コンピュータソフトの貸与

栄養価計算や食のバランスなど児童生徒の所要栄養量の基準を管理するため、県内全ての栄養教諭等に「学校給食管理システム」を無償貸与し、重要な職務を支援するとともに、事務量の大幅な軽減に寄与する。(延べ82ヶ所)

② 冷凍庫の貸与

学校給食用物資の衛生管理に資するため、冷凍庫(600ℓ 又は1,300ℓ (5ヶ所対象))を無償で貸与し、児童生徒に安全な学校給食を提供できるように支援する。

③ バイキング給食用食器具の貸出

子どもたちに正しい食習慣を身に付けさせ、豊かで潤いのある食環境づくりを醸成し、学校給食の充実に寄与することを目的に、盛り付け用食器(大皿等)の貸出しを行う。

(5) 学校給食に関する情報提供

予算 114 千円

① ホームページ (<http://www.aogk.or.jp>) の充実

- ・ 学校給食会の概要等
- ・ 財務内容等の公告及び公開
- ・ センター連絡協議会、学校栄養士協議会、地区連絡協議会の事業内容等

② 学校給食情報の提供

- ・ 広報「ASLニュース」、ちょっと勉強室、商品案内等(毎月発行)

2 食育の支援に関する事業

予算 6,374 千円

(1) 食に関する指導教材の貸出

予算 95 千円

学校給食に関する食育活動の一環として、授業への参画や個別指導、家庭・地域との連携事業等を行うための参考資料として、学校・食育関係団体等に貸出を行う。

- ・ 県産品フードモデル(農水産物36種類)の貸出
- ・ 食事バランスガイド モデルセットの貸出
- ・ DVD、ビデオテープ、紙芝居、図書等の貸出

(2) 食育活動に対する助成事業

予算 3,057 千円

① 学校給食関係団体が実施する食育活動に対する助成事業

学校給食関係団体が、食育活動を通して児童生徒の正しい食習慣と健全な発達を図るための事業に対し、経費の一部を助成し食育推進の支援を行う。(5団体対象)

② P T A が実施する食育活動に対する助成事業

食育推進事業の一環として、P T A が食育活動を実践するための事業に対し、経費の一部を助成し家庭の食生活の質的向上を図る。(70団体対象)

(3) 学校給食献立コンクールの開催

予算 555 千円

地場産物を活用した食に関する指導の充実、学校給食に対する児童生徒の関心を高めるとともに、学校給食献立の質的向上を図るため、児童生徒と栄養教諭・学校栄養職員及び調理従事員による学校給食献立コンクールを当給食会が予算措置をして開催し、食育推進の支援を行う。

(4) 青森県産農林水産物（地産地消）カレンダーの配布《新規》

予算 2,667 千円

子どもたちが実感を持って地場産物に理解を深め、県産品の愛用精神を育むとともに、食への感謝の念が醸成されるよう、青森県産農林水産物カレンダーを県内学校給食実施校に配布し、食育推進の支援を行う。

◇ 予算総則

I 借入金

1 借入金の限度額

市中銀行 運転資金 50,000,000 円

2 借入条件

市中銀行からの借入は、市中銀行金利・無担保、12ヶ月以内の短期借入とする。

3 借入金償還計画表

借入先	借入金額	償還計画		備考
		返済額	借入残高	
市中銀行	千円 50,000	千円 50,000	千円 0	運転資金

II 減価償却額

減価償却の方法については、

- 有形固定資産（建物、設備、構築物、什器備品、車輛運搬具等当財団法人の事業のため使用する目的をもって所有する資産であって、その耐用年数が1年以上であり、かつ、その取得価額が20万円以上のものをいう。）は、毎事業年度末において、資産の種類ごと細目ごとに定率法により減価償却を実施する。
- 減価償却を実施する場合の耐用年数は、減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年3月31日大蔵省令第15号）の定めるところによる。
- 有形固定資産の減価償却累計額は、間接控除方式によって表示する。

### Ⅲ 管理業務

#### 1 公益財団法人への移行に伴う経費《新規》

予算 1,333 千円

公益財団法人への移行に伴い、業務運営が適正円滑に実施されるよう所要の整備を行う。

- ・ 公益財団法人青森県学校給食会事業概要等パンフレットの作成
- ・ 法人名変更に伴う看板工事、諸用紙・封筒等の印刷

#### 2 業務運営費の抑制

コンピュータシステムによる物資販売管理を主とする基幹システムと財務管理システムを構築し、内部事務の合理化と業務運営費の節減に努め収益率の向上を図る。

#### 3 施設・設備の保守について

当給食会の施設設備は、設置30年が経過しており将来的に施設等を有効に活用するため保守点検を行い、早期の修繕に努める。

### ◇ 平成24年度における学校給食会主催事業等

#### 1 学校給食会主催事業

No.	事業名	期 日	開催地
1	監査会	6 月	青森市（県学給）
2	評議員会・理事会	6 月 3 月	青森市
3	物資委員会	6 月 11 月 2 月	青森市（県学給） 青森市（県学給） 青森市（県学給）
4	学校給食用パン製造技術講習会	7 月	青森市（赤田パン）
5	学校給食センター所長研修会並びに栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会及び物資総合展示会	7月31日（火）	青森市（県学給）
6	学校給食用パン品質調査会	10 月 3 月	青森市（県学給）
7	物資委員会工場視察	10月25日（木） ～26日（金）	未 定
8	学校給食献立コンクール	11月10日（土）	青森市（県学給）
9	地区連絡協議会代表者会議	2 月	青森市
10	北海道・東北ブロック常勤役員会議	2月14日（木）	東京都
11	とう精工場長会議	3 月	青森市

## 2 全国学校給食会連合会、北海道・東北ブロック学校給食会主催事業

No.	事業名	期日	開催地
1	北海道・東北ブロック常勤役員会議	5月10日(木) 9月 10月	宮城県 秋田県 山形県
2	北海道・東北ブロック学校給食研究協議会	5月11日(金)	宮城県
3	第7回食育推進全国大会	6月16日(土) ～17日(日)	神奈川県
4	全給連定例総会	6月22日(金) 2月15日(金)	東京都
5	北海道・東北ブロック物資担当者研修会	7月	岩手県
6	北海道・東北ブロック総務・衛生・食育担当者研修会	8月	北海道
7	北海道・東北ブロック物資共同購入委員会	9月 1月	宮城県 秋田県
8	全給連事務局長・中堅職員等セミナー	10月	東京都
9	全国学校給食振興期成会	11月 1日(水)	東京都
10	全給連経営者セミナー	11月 8日(木) ～9日(金)	東京都
11	全給連衛生管理研修会	未定	未定
12	全給連公益法人運営実務研修会	未定	未定
13	全給連製パン品質判定講習会	未定	未定

## 3 青森県学校給食センター連絡協議会主催事業（事務局：給食会）

No.	事業名	期日	開催地
1	定例総会及び研究協議会	5月	青森市
2	学校給食センター所長研修会	7月31日(火)	青森市 (県社教センター)
3	学校給食センター所長会議	1月	青森市